

第1回検証会議で求めのあった追加資料・質問への回答について

資料2

整理番号	第1回会議の資料番号等	項目等	委員の発言等	追加資料・回答	担当課
1	資料2 事業単位個票 20	いじめ等相談支援室 S-KETの運営	専門員が対応した案件と、相談員だけで終わった案件があると思いますが、その数はわかりますか。	S-KETの相談件数 延べ件数 378件 実件数 178件 ・いじめに関する相談 延べ件数 170件 実件数 67件 【実件数 67件の内訳】 相談員の対応で終わったもの 39件 専門員が対応したもの 24件 その他（対象外） 4件	いじめ対策推進室
2	資料2 事業単位個票 8、16、17、19	各相談窓口の延べ件数と実件数	各窓口について、かかってきた回数レベルの話なのか、かかってきた人レベルの話なのか、事案レベルの話なのかというところが、各施策について分かればよい。	①教職員相談支援室の相談件数 延べ件数 44件(※事業単位個票では同一月の同一者からの相談を1件とカウントするため41件と記載しています。) 実件数 34件 【内訳】 電話相談 延べ件数 7件 実件数 6件 メール相談 延べ件数 4件 実件数 4件 来室相談 延べ件数 33件 実件数 24件 ②24時間いじめ相談専用電話の相談件数 電話相談 延べ件数 234件 実件数 160件 【内訳】 いじめに関する相談 延べ件数 68件 実件数 53件 ③SNSを活用したいじめ相談の相談件数 ・双方向の相談 延べ件数 39件 実件数 31件 ・一方の報告、連絡 延べ件数 14件 実件数 11件 ・アクセス数 延べ件数 548件 実件数 - 件 ④教育相談室の相談件数 延べ件数 3,686件 実件数 - 件 【内訳】 電話相談 延べ件数 3,499件 実件数 - 件 来室相談 延べ件数 187件 実件数 - 件	教育センター 教育相談課
3	資料2 事業単位個票 10	いじめ防止に向けた研修の実施 「研修体系図」	研修体系図を見せていただきたいですし、それが悉皆なのか、経年ステージに応じて重点的なのか、また1回だけではなくいろいろな学びの場があるのかということをお教えいただきたい。	「令和3年度いじめ防止対策に係る研修体系図」 ※別紙1	教育センター 教育相談課
4	資料3	5 小学校から中学校への引継ぎについて	具体的に連携の仕方について書かれているということであれば、平成29年事案の対応としてどこまでやれているのか、求められていることとどこまで対応できているのか見やすくなるかと思いましたが、ハンドブックの該当する部分について資料としてお示しいただくと、こちらとしては検討しやすい。	平成30年3月策定「見てわかる生徒指導ハンドブック 子どもたちをいじめから守るためのいじめ対策ハンドブック」(抜粋) ※別紙2 令和3年3月策定「見てわかる生徒指導ハンドブック 児童生徒が安心して学校生活を送るためのいじめ対策ハンドブック」(抜粋) ※別紙3	教育相談課